

CASBEE 建築(新築)2016年版
アルファスマート西福原

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄				
配慮項目		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体		
Q1 室内環境			0.40		-	3.1		
1 音環境		2.0	0.15	3.0	1.00	2.9		
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.50	3.0	0.50			
1.2 遮音		1.0	0.50	3.0	0.50			
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能		1.0	-	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		1.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		1.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		1.0	-	1.0	-			
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00	3.0		
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.63	-	-			
2 外皮性能		3.0	0.38	3.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		3.3	0.25	3.1	1.00	3.1		
3.1 昼光利用		4.2	0.30	2.4	0.30			
1 昼光率		2.5%以上	5.0	0.60	3.0	0.50		
2 方位別開口				-	1.0	0.30		
3 昼光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策			3.0	0.30	4.0	0.30		
1 昼光制御		庇+カーテン	3.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度			3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御			3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6		
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63			
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量			3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能			3.0	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理			3.0	-	-			
1 CO ₂ の監視			3.0	-	-			
2 喫煙の制御			3.0	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.2		
1 機能性		3.0	0.40	3.6	1.00	3.5		
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	4.0	0.60			
1 広さ・収納性		1.0	-	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	4.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40			
1 広さ感・景観		1.0	-	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		1.0	-	-	-			
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	3.1		
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.8	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		磁器質タイル=50年	5.0	0.20	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.10	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.10	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		2種以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.20	-			
2.4 信頼性		2.5	0.20	-	-			
1 空調・換気設備		1.0	0.20	-	-			
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-			
3 電気設備		3.0	0.20	-	-			
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-			
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-			

3 対応性・更新性			3.2	0.30	2.8	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり					2.6		0.50
1 階高のゆとり			3.0	-	3.0		0.60
2 空間の形状・自由さ			3.0	-	2.0		0.40
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0		0.50
3.3 設備の更新性			3.2	1.00			-
1 空調配管の更新性		構造部材を傷めることなく修繕・更新ができる	3.0	0.20			-
2 給排水管の更新性			4.0	0.20			-
3 電気配線の更新性			3.0	0.10			-
4 通信配線の更新性			3.0	0.10			-
5 設備機器の更新性			3.0	0.20			-
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20			-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30			2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50			-
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50			-
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.0
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20			3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.77	5.0	0.50			5.0
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
集合住宅以外の評価							
4.1 モニタリング			3.0	-			-
4.2 運用管理体制			3.0	-			-
集合住宅の評価			3.0	1.00			-
4.1 モニタリング			3.0	0.50			-
4.2 運用管理体制			3.0	0.50			-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1 節水		節水型便器を採用	4.0	0.40			-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70			-
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			-
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.60			3.0
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.11			-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22			-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22			-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		造作に集成材を使用	3.0	0.22			-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-			-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.22			-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			-
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70			-
1 消火剤			-	-			-
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50			-
3 冷媒			3.0	0.50			-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			3.4	0.33			3.4
2 地域環境への配慮			3.0	0.33			3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			-
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			-
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			-
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25			-
3 交通負荷抑制			3.0	0.25			-
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25			-
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			-
1 騒音			3.0	0.33			-
2 振動			3.0	0.33			-
3 悪臭			3.0	0.33			-
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40			-
1 風害の抑制			3.0	0.70			-
2 砂塵の抑制			-	-			-
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30			-
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70			-
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			-